

なまえ _____

101. こんなに激^{はげ}しい雪^{ゆき}では、出^でかけようにも ()。
102. あんな社^{しゃ}長^{ちやう}に文^{もん}句^くをい^きった ()で、聞^きいてくれるわけがない。
103. 手^て紙^{がみ}を一^{いつ}通^{つう}よこした ()、何^{なん}の音^お沙^と汰^{きた}もない。
104. この部^へ屋^やを遊^{あそ}ばせて ()のはもったいない。
105. 明^{めい}治^じ生^うまれ^うの画^が家^かは、彼^{かれ}一^し人^おであ^くった ()に、彼^{かれ}の死^しは大^おいに悔^くやまれる。
106. 私^{わたし}の不^ふ注^{ちゆう}意^いで、子^こ供^{ども}に大^お怪^お我^がを ()しまった。
107. 彼^{かれ}は風^か邪^ぜをひいたにも ()、マ^{たい}ラ^{かい}ソ^ん大^{たい}会^{かい}で優^{ゆう}勝^{しょう}した。
108. 病^び院^{やう}に見^み舞^まい^いに行^いく ()、も^{すこ}う少^{げん}し元^{げん}氣^きにな^きってか^きらにしなさい。
109. 原^{げん}子^し力^{りき}はそれ以^い後^ご新^{あた}しいエ^えネ^ねル^るギ^ぎーと^として注^{ちゆう}目^{もく}を ()よ^ようにな^なった。
110. も^もうち^ちよ^よつと^とで、傘^{かさ}を電^{でん}車^{しゃ}に忘^{わす}れる ()で^でしたよ。